

# 法人所有不動産の有効活用

この激動の時代、資産を保有している優良な会社であっても今の間にしっかり経営基盤を固め、今後の指針を明確にし、その実行に踏み出しておかないと、将来の発展は望めないでしょう。また、資産はあるけれど業績の芳しくない会社、不良債権を抱えている会社にとっては、これからの資産活用をどうするかはまさに死活問題です。不動産を所有している会社にとっては、減損会計や証券化の大波が押し寄せてきていますから、どうすべきか決断しなければならない時がやってきたのです。【売却すべきか】、【有効利用すべきか】有効活用するとしても、【自社投資か】、【経営委託か】、【定期借地権による活用か】、活用方法も多種多様です。

資産特に不動産等を保有している同族会社は自社株式の評価額が高く、事業承継するためには相続税の負担が重く会社の存続自体が脅かされる危険性もあります。個人所有の不動産と違って会社所有ですから、売却してお金で分けるというわけにもいきません。事業承継を成功させるにはまさに、生前の対策が何よりも必要とされるのです。

## 第Ⅰ章

### 事業再構築に伴う有効活用

## 第Ⅱ章

### 減損会計・証券化と有効活用

## 第Ⅲ章

### 法人の定期借地権

## 第Ⅳ章

### 賢く資産活用して事業承継対策